

関西広域連合関係

1 第 88 回関西広域連合委員会（平成29年12月21日）配布資料（抜粋）

（１）平成 30 年度当初予算（案）について 1

（その他事項）

- 「2025 日本万国博覧会」に係る誘致活動について
- 関西女性活躍推進フォーラムの設置について
- 第 3 期広域計画の一部改定について

2 第 89 回関西広域連合委員会（平成30年1月25日）配布資料（抜粋）

（１）関西広域救急医療連携計画（最終案）について 8

（その他事項）

- 平成 29 年度 3 月補正予算について
- 関西広域連合職員定数条例の改正について

平成30年度当初予算（案）

平成29年12月21日
本 部 事 務 局

（歳入）

（単位：千円）

款	項	平成30年度 （予算案）	平成29年度 （当初予算）	増 減	
				増 減 額	増 減 率（%）
分担金及び 負 担 金	負 担 金	1,333,203	1,263,882	69,321	5.5
使用料及び 手 数 料	手 数 料	118,873	119,371	△ 498	△ 0.4
国庫支出金	国庫補助金	772,284	665,818	106,466	16.0
財 産 収 入	財産運用収入	1	1	0	0.0
寄 附 金	寄 附 金	1	1	0	0.0
繰 入 金	基金繰入金	44,050	21,484	22,566	105.0
繰 越 金	繰 越 金	1	1	0	0.0
諸 収 入	預 金 利 子	1	1	0	0.0
	雑 入	64,179	20,331	43,848	215.7
歳 入 合 計		2,332,593	2,090,890	241,703	11.6

（歳出）

（単位：千円）

款	項	平成30年度 （予算案）	平成29年度 （当初予算）	増 減	
				増 減 額	増 減 率（%）
議 会 費	議 会 費	17,000	16,382	618	3.8
総 務 費	企画管理費	380,341	381,566	△ 1,225	△ 0.3
	選 挙 費	164	164	0	0.0
	監査委員費	600	853	△ 253	△ 29.7
総務費（小計）		381,105	382,583	△ 1,478	△ 0.4
広域防災費	広域防災費	22,946	22,771	175	0.8
広域観光・ 文化・スポ ーツ振興費	広域観光・ 文化振興費	112,862	98,286	14,576	14.8
	広域スポーツ 振興費	14,132	8,798	5,334	60.6
広域産業 振興費	広域産業 振興費	41,182	41,182	0	0.0
	広域農林 水産振興費	8,083	7,988	95	1.2
広域医療費	広域医療費	1,515,645	1,316,395	199,250	15.1
広域環境 保全費	広域環境 保全費	48,986	47,901	1,085	2.3
資格試験・ 免許費	資格試験・ 免許費	161,372	139,305	22,067	15.8
広域職員 研修費	広域職員 研修費	4,279	4,298	△ 19	△ 0.4
事業費（小計）		1,929,487	1,686,924	242,563	14.4
公 債 費	公 債 費	1	1	0	0.0
予 備 費	予 備 費	5,000	5,000	0	0.0
歳 出 合 計		2,332,593	2,090,890	241,703	11.6

【参考】

※・広域医療費の増額199,250千円のうち、鳥取県ドクターヘリの増額 186,044千円

（ H29年度当初 62,638千円（3ヵ月分（H30年1月～3月））
・ H30年度要求額 248,682千円（12ヵ月分）
・ 増額 186,044千円 ）

・ 鳥取県ドクターヘリの増額186,044千円と資格試験・免許費の増額22,067千円を除く
一般事業の歳出増額合計は33,592千円、増減率1.6%

※ 1月の総務常任委員会での審議、2月の全員協議会を経て、3月定例議会に提案する

平成30年度当初予算（案）【施策体系別】総括表

（単位：千円）

	平成30年度 （予算案）	平成29年度 （当初予算）	増減額	増減率（％）
I 7分野の取組	1,929,487	1,686,924	242,563	14.4
1 広域防災	22,946	22,771	175	0.8
2 広域観光・文化・スポーツ振興	126,994	107,084	19,910	18.6
2-1 広域観光・文化	112,862	98,286	14,576	14.8
2-2 広域スポーツ	14,132	8,798	5,334	60.6
3 広域産業振興	49,265	49,170	95	0.2
3-1 広域産業	41,182	41,182	0	0.0
3-2 広域農林水産	8,083	7,988	95	1.2
4 広域医療	1,515,645	1,316,395	199,250	15.1
5 広域環境保全	48,986	47,901	1,085	2.3
6 資格試験・免許	161,372	139,305	22,067	15.8
7 広域職員研修	4,279	4,298	▲ 19	▲ 0.4
II 広域連合の企画・管理	403,106	403,966	▲ 860	▲ 0.2
1 広域課題に対応するための企画・調整	40,894	34,294	6,600	19.2
2 広域連合の管理運営	362,212	369,672	▲ 7,460	▲ 2.0
総計	2,332,593	2,090,890	241,703	11.6

	30年度 予算案	29年度 当初予算	増減額	増減率 (%)
4 広域医療	1,515,645	1,316,395	199,250	15.1

関西全体を「4次医療圏」と位置付け、「安全・安心の医療圏“関西”」の実現を目指し、関西地域の資源を有機的に連携させることにより、府県域を越えた広域救急医療体制の充実・強化に向けた取組みを推進する。

	30年度 予算案	29年度 当初予算	増減額	増減率 (%)
(1)「関西広域救急医療連携計画」の推進	728	968	▲ 240	▲ 24.8
①「関西広域救急医療連携計画」の推進	728	968	▲ 240	▲ 24.8
(2)広域救急医療体制の充実	1,512,813	1,313,625	199,188	15.2
②ドクターヘリによる広域救急医療体制の充実	1,510,203	1,310,974	199,229	15.2
③ドクターヘリ搭乗人材の育成・普及啓発	2,041	2,016	25	1.2
④周産期医療連携体制の充実	569	635	▲ 66	▲ 10.4
(3)災害時における広域医療体制の強化	1,238	836	402	48.1
⑤災害医療体制の構築・訓練の実施	1,238	836	402	48.1
(4)課題解決に向けた広域医療体制の確立	456	556	▲ 100	▲ 18.0
⑥薬物乱用防止対策に係る広域連携	406	456	▲ 50	▲ 11.0
⑦専門分野における広域連携	50	100	▲ 50	▲ 50.0
(5)管理費	410	410	0	0.0

	30年度 予算案	29年度 当初予算	増減額	増減率 (%)
5 広域環境保全	48,986	47,901	1,085	2.3

関西のこれまでの取組の経験や蓄積を活かしながら、「低炭素社会づくり」、「自然共生型社会づくり」、「循環型社会づくり」および「環境人材育成」を中心に環境先進地域“関西”を目指す。

	30年度 予算案	29年度 当初予算	増減額	増減率 (%)
(1)関西広域環境保全計画の推進	922	1,065	▲ 143	▲ 13.4
①関西広域環境保全計画の推進	922	1,065	▲ 143	▲ 13.4
(2)再生可能エネルギーの拡大と低炭素社会づくりの推進	7,027	5,683	1,344	23.6
②再生可能エネルギーの導入促進事業	854	857	▲ 3	▲ 0.4
③住民・事業者啓発事業	3,314	3,912	▲ 598	▲ 15.3
④次世代自動車普及促進事業	2,859	914	1,945	212.8
(3)自然共生型社会づくりの推進	34,315	33,155	1,160	3.5
⑤関西地域カワウ広域保護管理計画の推進	18,763	20,475	▲ 1,712	▲ 8.4
⑥広域連携による鳥獣被害対策の推進	11,532	8,588	2,944	34.3
⑦生物多様性に関する情報の共有および流域での取組による生態系サービスの維持・向上	4,020	4,092	▲ 72	▲ 1.8
(4)循環型社会づくりの推進	3,506	4,749	▲ 1,243	▲ 26.2
⑧3R等の統一取組の展開	3,506	1,650	1,856	112.5
(廃止) 下水汚泥の広域的利活用の調査・検討	0	3,099	▲ 3,099	—
(5)環境人材育成の推進	2,806	2,839	▲ 33	▲ 1.2
⑨人材育成施策の広域展開	2,806	2,839	▲ 33	▲ 1.2
(6)管理費	410	410	0	0.0

4 広域医療

1 取組の基本方針（ねらい・視点）

関西全体を「4次医療圏」と位置付け、「安全・安心の医療圏“関西”」の実現を目指し、関西地域の資源を有機的に連携させることにより、府県域を越えた広域救急医療体制の充実・強化に向けた取組みを推進する。

		H30予算案	H29当初予算
(1) 「関西広域救急医療連携計画」の推進	① 「関西広域救急医療連携計画」の推進	728千円	968千円
(2) 広域救急医療体制の充実	② ドクターヘリによる広域救急医療体制の充実	1,510,203千円	1,310,974千円
	③ ドクターヘリ搭乗人材の育成・普及啓発	2,041千円	2,016千円
	④ 周産期医療連携体制の充実	569千円	635千円
(3) 災害時における広域医療体制の強化	⑤ 災害医療に係る体制の構築・訓練の実施	1,238千円	836千円
(4) 課題解決に向けた広域医療体制の構築	⑥ 薬物乱用防止対策に係る広域連携	406千円	456千円
	⑦ 専門分野における広域連携	50千円	100千円
(5) 管理費		410千円	410千円
合計		<u>1,515,645千円</u>	<u>1,316,395千円</u>

2 事業概要

(1) 「関西広域救急医療連携計画」の推進

①「関西広域救急医療連携計画」の推進

③0728 千円 (②968 千円)

「ドクターヘリ等を活用した広域救急医療体制の充実」や「災害時における広域医療体制の強化」など、広域的な医療連携のさらなる充実に向け、第三者機関である「関西広域救急医療連携計画推進委員会」において、「第3期・関西広域救急医療連携計画」に位置付けられた施策や取組目標の達成状況などについて、専門的な見地からの評価をいただきながら、府県民のニーズや社会情勢の変化に適切に対応しつつ、連携計画の円滑な推進を図る。

○ 関西広域救急医療連携計画推進委員会の開催

③0728 千円

- ・ 年2回程度開催
- ・ 委員7名
- ・ 連携計画の進捗状況について

(2) 広域救急医療体制の充実

② ドクターヘリによる広域救急医療体制の充実

③01,510,203 千円 (②1,310,974 千円)

ドクターヘリを活用した広域救急医療体制の充実に向け、連合管内におけるドクターヘリの一体的な運航体制の充実を図るとともに、ドクターヘリによる救命効果が高いとされる「30分以内での救急医療提供体制」の確立を図る。

(1) ドクターヘリの運航事業の実施

③01,493,377 千円

- ① 3府県ドクターヘリ
- ② 大阪府ドクターヘリ
- ③ 徳島県ドクターヘリ
- ④ 兵庫県ドクターヘリ
- ⑤ 京滋ドクターヘリ
- ⑥ 鳥取県ドクターヘリ

(2) ドクターヘリ搭載消防救急無線のデジタル化整備償還

③016,445 千円

平成27年度に「緊急防災・減災事業債」を活用し行った、ドクターヘリに搭載する消防救急無線の「デジタル化整備」に係る地方公共団体金融機構への償還金。
(平成30年度より元本の償還開始)

(3) ドクターヘリ関係者会議の開催

③0381 千円

ドクターヘリに関係する諸課題について、調整、検討及び研究を行う。

- ・ 年2回程度開催
- ・ 委員：基地病院、運航会社、構成団体担当者、有識者

③ ドクターヘリ搭乗人材の育成・普及啓発

③2,041 千円 (②2,016 千円)

ドクターヘリの安定的な運営を継続していくため、実践的な研修の実施・参加によりドクターヘリ搭乗人材の育成を図る。

また関西広域連合管内のドクターヘリの円滑な連携体制構築のため、各基地病院のフライトドクター・ナース同士が情報共有・意見交換が行える会議を開催する。

(1) 救急医療人材の育成

③1,042 千円

連合管内のドクターヘリ基地病院と連携し、ドクターヘリ事業運営の礎であるフライトドクター・ナースの継続的な育成を図る。

- ①関係機関の開催する講習への参加
- ②各基地病院におけるOJT研修の実施

(2) ドクターヘリ基地病院交流・連絡会の開催

③200 千円

フライトドクター・ナース自身のスキルアップや各基地病院間の情報共有、連携強化を図るため、連合管内のドクターヘリ基地病院のフライトドクター及びフライトナースが参加し意見交換などを行う「ドクターヘリ基地病院交流・連絡会」を開催する。

(3) ドクターヘリの普及啓発の実施

③799 千円

ドクターヘリ運航に係る府県民への普及啓発や理解促進を図り、もってドクターヘリの円滑な運航及び府県民の安全・安心の確保に資するため、各種PR活動を実施。

- ①PR用各種配布物の作成
ドクターヘリPR用のグッズやパンフレット等の各種配布物の作成・配布等を行う。
- ②ドクターヘリ見学会等の実施
小中学生や地元住民を対象とした「ドクターヘリ見学会」等の各種イベントを実施する。

④ 周産期医療連携体制の充実

③569 千円 (②635 千円)

周産期医療においては、産科医や新生児医療を担当する医師が不足する中、緊急母体搬送等を円滑に確保できる広域的な連携体制の構築が求められているため、関係機関が災害時の対応を含めた諸課題について情報共有や意見交換を行い、連携体制の充実を図る。

○ 周産期医療連携体制の構築

③569 千円

「近畿ブロック周産期医療広域連携」の取組を継続しつつ、周産期医療の連携体制を構築するため、検討会を開催する。

(3) 災害時における広域医療体制の強化

⑤ 災害医療体制の構築・訓練の実施

③01,238 千円 (②9836 千円)

「南海トラフ巨大地震」をはじめとした大規模災害発生時に迅速かつ円滑な医療が提供できるよう、被災地医療を統括・調整する災害医療コーディネーターのさらなる養成や資質の向上を図るとともに、府県域を越えた広域による実践的な訓練の実施により、災害医療体制の充実・強化を図る。

また、広域防災分野とも連携を図りながら、「緊急被ばく医療」における広域連携体制について検討を行う。

(1) 災害医療コーディネーター養成研修の実施

③0758 千円

災害医療コーディネーターの養成・資質の向上を図るための研修会を開催する。

開催回数：年1回程度

(2) 広域的な災害医療訓練の実施

③0448 千円

「南海トラフ巨大地震」をはじめとする大規模災害が発生した際、円滑な医療救護活動が行えるよう、広域的な災害医療訓練を実施する。

(3) 緊急被ばく医療における広域連携

③032 千円

「緊急被ばく医療」に係る体制構築に向けた検討を行う。

(4) (新)災害時における情報収集・連携体制強化訓練の実施

③00 千円

災害時の情報収集能力の向上や構成団体間の連携を強化するため、構成団体合同による衛星携帯電話の通信訓練や、「広域災害救急医療情報システム（EMIS）」の入力訓練を行う。

(4) 課題解決に向けた広域医療体制の構築

⑥ 薬物乱用防止対策に係る広域連携

③0406 千円 (②9456 千円)

「危険ドラッグ」流通経路の潜在化・巧妙化や若年層の薬物乱用者増加等の課題に対応するため、薬物乱用防止対策の効果的な取組事例の共有や、薬物乱用防止の機運醸成及び周知・広報活動の連携強化等の取組を実施する。

○ 薬物乱用防止対策に係る広域連携

③0406 千円

危険ドラッグの撲滅に向けた合同研修会等を実施する。

⑦ 専門分野における広域連携

③0 50 千円 (②9100 千円)

次世代医療や高度医療専門分野などの新たな広域医療連携課題について、調査・研究及び広報を実施する。

○ 広域医療連携に係る調査研究及び広報

③050 千円

構成府県における共通課題の抽出を行い、調査研究及び広報を実施する。

関西広域救急医療連携計画の概要(案)

計画期間：平成30年度～平成32年度

広域医療局

- 現行計画
(H27～H29)
- ①ドクターヘリを活用した広域救急医療体制の充実
②災害時における広域医療体制の充実
③広域医療連携体制の充実

次期計画

(H30～H32)

- ①広域救急医療体制の充実
②災害時における広域医療体制の強化
③課題解決に向けた広域医療体制の構築

基本理念

「安全・安心の“4次医療圏・関西”」の実現

将来像

「医療における安全・安心ネットワーク」が確立された関西

広域救急医療体制の充実

府県域を越えたドクターヘリの運航

- ①「鳥取県ドクターヘリ」H29年度末運航開始
②「7機体制」への移行による
「30分以内での救急医療提供体制」の更なる拡充
③「中四国地方をはじめ近隣地域のドクヘリ
との連携構築」

◆搭乗人材の養成

◆ランデブーポイントの充実

③「ドクターヘリ基地病院交流・連絡会」の開催

周産期医療連携体制の充実

- ◆周産期の緊急医療に係る広域連携体制の強化



災害時における広域医療体制の強化

「南海トラフ巨大地震」「近畿圏直下型地震」に備えて

◆災害医療コーディネーターの養成

◆各構成府県の「DMAT」やドクターヘリの参加による
府県域を越えた災害医療訓練の実施

③「被災地内外の情報を速やかに共有するための
「情報伝達訓練」の実施

③「医療機関BCP」の策定促進

③「7機体制」による広域災害時のドクヘリ
運航体制の再編・充実

◆薬剤・医療資機材の確保

◆「DPAT」先遣隊の整備・充実



課題解決に向けた広域医療体制の構築

依存症対策

③「今日的な課題に対応するための先進的な取組事例等の
情報共有」

ギャンブル依存症

アルコール依存症etc.



薬物乱用防止対策

◆「知見・検査技術の向上を図るための合同研修会の開催



ICTを活用した次世代医療の導入促進

③「次世代医療に関する先進事例の情報共有



広域医療連携に係る調査及び広報

- ◆高度医療専門分野における連携・情報発信
◆ジェネリック医薬品の普及促進・広報

